



あかしあ

第 33 号
平成 29 年 2 月 5 日
校長 濱 徹 Toru Hama

平成 29 年度の「教育計画」を策定しています

学校における教育計画編成の基本的な要素は、教育目標・教育内容・授業時数の3つです。本校の教育目標は、教育基本法及び学校教育法を基盤として、大連市や学校の実態に即した上で現在の教育目標を設定しております。教育内容の設定に当たっては、学習指導要領、地域や学校の実態及び児童の心身の発達段階と特性を考慮して毎年、改善を加えていかなければなりません。授業時数については、学校教育法施行規則に標準が定められています。

本校では、これらを考慮して“子どものため”にどのような教育実践がふさわしいのかをすべての教職員のアイデアを結集して、精選・統合・改善を重ねています。保護者のみなさまからのご意見や時代のニーズも加味した教育計画を策定しております。来年度も学校教育目標の達成を子どもの姿の変容で実証する学校づくりに取り組んで参りますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



新春 書き初め大会



書き初め（かきぞめ）とは、年が明けて初めて毛筆で書や絵をかく行事です。正月2日を一年の事始めとし、その年の心構えや抱負などを書き記し、精進するとうまくいくといわれています。また、習い事などもこの日に始めると一年間うまくいくとも言われています。2日は、全ての事始の日です。大事なことは正月2日から取り組むぐらいの気持ちがないとうまくいかないという意味があるようです。

本校では、1月13日（金）に『書き初め大会』を行いました。全校児童・生徒が講堂に集まり心構えや注意を聞いた後、小学部1・2年生は、教室で硬筆（鉛筆・フェルトペン）の作品づくりに、小学部3年生以上は、講堂で毛筆の作品づくりに取り組みました。

点画や文字、文章を書く力の向上を図ることはもちろん、日本の伝統文化を見つめる機会として、児童・生徒が一同に会して書き初めに取り組むことによって気持ちを新たに、学業・生活の励みとすることが主なねらいです。

1月19日～21日には講堂で『書き初め作品展』を行いました。友だちの作品を鑑賞することにより、作品に込められた想いや文字を書くことの工夫に気づき、自分の作品をさらにより良い作品へと向上させることができればと思います。





第3回避難訓練



1月18日(水)には、『第3回避難訓練(地震)』が行われました。地震の発生を想定し、安全な避難の仕方を身につけること、及び自分や人の命を守ることの大切さを学ぶことが目的です。「お」さない・「か」けない・「し」ゃべらない・「も」どらない。「おかしも」の約束を守り、誰もが私語をせず、スムーズな避難をすることができました。



1月19日(木)には、緊急連絡網テストが行われました。保護者のみなさまへ学校からの連絡を正確に速く伝えるためのテストです。

災害は、忘れた頃にやってくるものです。日頃からご家庭でも自分や周りの人たちの「命」



の尊さや、「自分の命は自分で守る」ことについて話し合いを重ねてほしいと思います。加えて、携帯電話の充電等については、毎日チェックしていただくとともに、電源は常にONにさせていただきますようお願いいたします。



2月の行事予定



詳しくは、各学年だより等からお知らせいたします。ご質問、ご意見等、お気軽にお問い合わせください。

お知らせとお願い



☆こどもの流行性疾患の予防について

感染性胃腸炎・インフルエンザは冬場に流行する代表的な流行性疾患です。学校など集団生活の場で大規模な流行となることもあり、注意が必要です。

最も大切なのは手洗い・うがいです。特に排便後や外から帰ってきたとき、食事の前には、石けんと流水で手洗いうがいを十分に行いましょう。